



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話 042-361-6319

FAX 042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 木下 和紀
令和 7 年 4 月 7 日
令和 7 年度 第 1 号

「チーム住吉：住吉場所」

校長 木下 和紀

春の日差しがきらめく4月、新1年生54名を迎え、全校児童392名、難聴言語通級指導学級「きこえとことばの教室」の児童も含め、令和7年度の府中市立住吉小学校がスタートしました。新1年生の保護者の皆様、在校生の保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

今年度も、学校教育目標の「学校や郷土を愛し、知・徳・体の調和のとれた『誇りのもてるふるさと府中を創り、世界に活躍する府中っ子』を育成する」ことを目指し、「かしこく」「やさしく」「たくましく」を重点として、保護者、地域の皆様と協力しながら「地域協働の学校」を目指していきます。引き続き保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、今年度6月に青少対第八地区委員会主催の「第八ちびっ子相撲大会 住吉場所」が開催されます。この「第八ちびっ子相撲大会」は、とても歴史ある地域行事で、今年で第41回となります。始まりは、地域の方々が住吉小学校の児童の健全育成のために、相撲に打ち込ませ、礼儀作法等を学ばせようとしたことと聞いています。地域の方、保護者、教職員で、校庭の土俵を手作りしたとのこと。地域の方の思いが感じられる土俵です。会場は四谷小、日新小とで1年ごとの輪番となるため、「住吉場所」は3年に1回となりますが、5月になると毎年歴代PTA会長が休みの日に住吉小の土俵の整備を行ってくださいます。そして、子供たちは土俵での練習を通して、地域の方の思いを感じます。地域の方の思いの詰まった土俵と相撲大会です。この住吉場所をみなさんと盛り上げていきましょう。

今年度も保護者、地域の方とともに「チーム住吉」の一体感を高め、住吉小の子供たちのために、精一杯尽力してまいります。

校庭のサッカーゴールの柱の根本が腐食し、折れそうになっていました。修繕をしなくてはならないと教育委員会と相談をしていたところ、府中南FCから新品のサッカーゴールを寄贈していただくことになり、3月に古いサッカーゴールと交換していただきました。そして、サッカーゴール寄贈についての感謝状が4月に教育委員会より届きました。新しいサッカーゴールで、子供たちも休み時間になると楽しそうにサッカーをして遊んでいます。府中南FCの皆様、ありがとうございました。

